

工事概要

【1】工 事 名 平成 27 年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区道路
(霞 4 号幹線) 橋梁(P13-P19)上部工事

【2】路 線 名 四日市港臨港道路霞 4 号幹線

【3】工事場所 三重県三重郡川越町高松地先

【4】工 期 自：平成 27 年 8 月 17 日
至：平成 29 年 10 月 30 日

【5】橋梁形式 6 径間連続鋼床版箱桁橋 (L=490m W=9.5m)
総鋼重=2913.1 ton

【6】架設工法 P13-P14 起重機船による大ブロッカー一括架設
P14-P19 クローラークレーンベント架設

【7】発 注 者 国土交通省 中部地方整備局

【8】受 注 者 日立造船・瀧上工業特定建設工事共同企業体

・霞 4 号幹線の役割

- (1) 生活・産業を支える四日市港の発展
増大する港湾関係交通を円滑に高速交通網に連絡することにより、定時性即時性が確保され、港湾貨物の輸送コスト削減や、港湾サービス水準の向上を図る。
- (2) 周辺道路への負荷の軽減
増大することが予想される港湾関連交通を、周辺道路（国道 23 号）への環境負荷をかけることなく背後地へと結ぶ。
- (3) 災害時の信頼性確保
霞ヶ浦ふ頭は、霞大橋一本のみで結ばれた出島方式のため、災害時等の緊急物資輸送やふ頭内で働く労働者の安全・安心のためのリダンダンシー（代替機能）を確保する。

起点側下面



起点側上空



起点側側面



側面上空

